



本年度の最終号では、3年生国語科「サーカスのライオン」の学習についてお知らせします。

◎学習を通して、こんな児童を育てたいと考えています

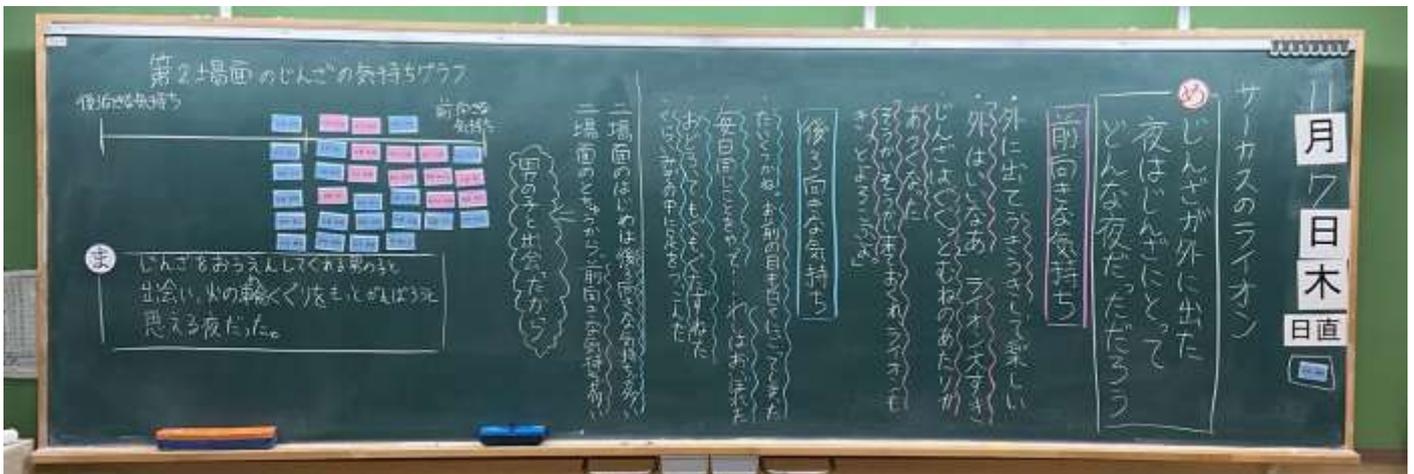
- ・自分の意見や考えに自信をもつことができる児童
- ・文章を基に登場人物の心情を読み取ることができる児童
- ・自分の考えを伝え合うことができる児童



◎授業の様子

(1)登場人物の心情の変化の理由を見つけることで、自分の意見や考えに自信をもたせる。

文章の中に登場人物の心情の変化が表れていることに気付かせるために、きっかけは何かを考えました。児童達は、教科書の本文に着目することで、登場人物の心情を読み取ることができると学びました。



【3年生国語「サーカスのライオン」 第2時板書】

(2)児童の学習の記録「じんごノート」

物語教材の学習では、児童が学習の記録を振り返ることが重要となります。児童が自分の考えや意見をノートに残し、友達との話し合いや考えを深めることに役立つと考えます。登場人物の心情の変化を考える「じんごノート」には、児童が、思ったことや考えたことを書き出すことで、自分の考えや意見の記録を残すことができました。話し合いの際には「じんごノート」を活用して話し合いをすることができました。



【児童が書いた「じんごノート」の一部】

(3)自分の考えや意見を伝え合うことができる児童

自分の考えや意見を伝え合うことができる児童を育てるために、学習のまとめとして班で話し合い活動を行いました。児童達は登場人物の心情の変化が本文に表れていることに気付いているため、自分の考えや意見に理由を付けて自信をもって話すことができました。



【児童の発表の様子】